

会場選びに欠かせないのが、ブライダルフェア。上手に活用すれば、二人の理想的なウエディングが実現する近道に。

1 種類を確かめておこう

総合フェア(グランドフェアなど)

挙式会場の見学、披露宴会場の展示のほか、模擬披露宴など、さまざまな模擬体験もスタンバイ。ほぼ一日かけて、挙式・披露宴の全体像が分かり、ブライダルの流行を知ったり、ほかの参加者の反応も見られます。年に数回開催。予約が必要なものもあり。

ミニフェア(〇〇向けフェアなど)

展示や模擬体験を、いくつかに絞って開催。それぞれ担当者が付くため、知りたいことについて、詳しい説明が受けられます。長くて2～3時間程度なので、ある程度知りたいことが決まっているカップルにおすすめ。週末開催が多い。基本的に事前予約が必要。

※このほか「相談会」など、会場によって名前の付き方が違うので、希望の会場には、あらかじめ確認を。

2 参加するための準備を

Step 1 イメージを固める

挙式&披露宴の大まかなイメージを固めておくこと。どんなスタイルにするか、予算、招待人数、日取り、エリア、さらに、両家の親の希望もポイントに。

Step 2 フェアを探そう

行きたい日程でどんなフェアが開催されるか、リサーチを。近いところなら、一日に何軒か回れることも。模擬体験は時間が決まっていたり、予約が必要なこともあるので気をつけて。また、試食が有料のところもあるので、必ず確認して。

Step 3 当日の持ち物は？

当日の服装は、カジュアルでもOK。ただし、模擬挙式などに参加する場合は、ほかにもカップルが参加しているので、ラフすぎないように注意を。衣装試着がある場合は脱ぎ着しやすい服装で。そして、絶対に必要なのが、カメラ。メモと電卓も役立ちます。

3 チェックポイントはココ

テーブルコーディネート

披露宴のイメージが具体的になるので、必ずチェックして。また、可能なら、テーブル上の小物を少し動かしてみ、自分のイメージに近いか、確かめてみるのも◎。

ドレスの試着

フェアで人気といえば、ドレスの試着。事前に予約して、スムーズに楽しく試着を。着てみたいデザインを、あらかじめ考えておくのとベスト。後で参考にするため、カメラは必携。

各種模擬体験

挙式や披露宴の模擬体験は、実際の雰囲気がかめる絶好の機会。ぜひ参加して、ほかの参加者の反応も確かめてみて。

料理試食

婚礼料理は、披露宴のキーポイント。ほとんどが予約制で、有料のものもありますが、二人が納得した料理でもてなすために、チェックしておくのがベター。ゲストの好みを事前に把握しておこう。